

## 定例会の 主な内容

第16回(2月)定例会は、2月10日から3月20日までの39日間にわたり開催しました。この定例会では、市長から令和5年度の施政方針が述べられた後、令和4年度関係議案及び令和5年度関係議案43件、議員提出議案2件を審議し、いずれも原案のとおり議決しました。また、14人の議員が一般質問を行いました。(P.6～10)

ここでは、令和5年度の一般会計、特別会計(4事業)及び企業会計(3事業)の予算審議、歳入・歳出予算額等の主な内容をお知らせします。

## 特別会計

特別会計は、国民健康保険や介護保険など特定の事業を行う場合に、保険料などの特定の収入でその支出を賄う会計です。

| 会計        | 令和5年度予算額    | 令和4年度予算額    | 増減率   |
|-----------|-------------|-------------|-------|
| 国民健康保険事業  | 200億5,200万円 | 205億7,600万円 | △2.5% |
| 土地取得事業    | 1億1,800万円   | 9,100万円     | 29.7% |
| 介護保険事業    | 182億1,000万円 | 180億8,700万円 | 0.7%  |
| 後期高齢者医療事業 | 29億7,300万円  | 29億8,400万円  | △0.4% |
| 合計        | 413億5,300万円 | 417億3,800万円 | △0.9% |

## 企業会計

企業会計は、地方公営企業法の適用を受けて、公営企業会計による独立採算制で行う会計です。

| 会計    | 令和5年度予算額    | 令和4年度予算額    | 増減率   |
|-------|-------------|-------------|-------|
| 病院事業  | 128億2,100万円 | 125億3,200万円 | 2.3%  |
| 水道事業  | 59億8,500万円  | 59億5,200万円  | 0.6%  |
| 下水道事業 | 105億8,300万円 | 107億8,100万円 | △1.8% |
| 合計    | 293億8,900万円 | 292億6,500万円 | 0.4%  |

### 特別会計企業会計予算決算委員会での主な質疑

**問** デジタル革新のため市立病院事務局内に新たに設置する医療DX推進係の役割は。

**答** 医療DX推進係は、市立病院の情報管理部門の機能強化を図るとともに、医療におけるDX(デジタルトランスフォーメーション)の積極的な推進を図るために設置するものである。既存のシステムや診療情報等の運用管理をはじめ、デジタル技術を活用し、医療現場の業務の効率化や医療の質の向上を図るための調査研究を行うとともに、コンピューターウイルスによるサイバー攻撃に対するセキュリティ対策にも、本係が中心となり組織横断的に取り組んでいく。

**問** 令和5年度におけるフレイル対策の取組は。

**答** 令和5年度は新たにあしたか及びきせがわの地域包括支援センター圏域でフレイル対策事業を実施し、現在の5地区から7地区に事業を拡大する。これにより、身近な場所で早期にフレイル予防に取り組む体制がさらに整備され、介護予防の推進が図られるものと認識している。

**問** 介護保険事業において、地域の実情に応じた独自のサービスを行えるよう、任意事業の支給要件等の拡大に対する考えは。

**答** 令和5年度に第10次沼津市保健福祉計画を策定する

予定であり、この中で地域支援事業において任意事業の支給要件等についても検討していく。

**問** 国民健康保険料の納付に係る新たな取組は。

**答** 令和5年度は新たにウェブ口座振替受付サービスを導入し、パソコンやスマートフォンで24時間いつでも口座振替の設定ができるようにすることにより、被保険者の利便性の向上に取り組んでいく。また、口座振替を推進することで、さらなる収納率の向上に努めていく。

**問** 令和5年度における沼津市水道事業ビジョンの計画値

に対する水道施設の耐震化及び老朽化対策の取組は。

**答** 水源設備事業において、岡宮配水池1号送水ポンプ更新工事など23設備の更新工事を実施するとともに、配水設備事業において、大諏訪地内配水管布設工事など約12.6キロメートルの管路の更新・耐震化工事を実施する。これにより、耐震化率の見込みは、基幹管路が計画値43.1%に対し45.5%、耐震化優先管路は計画値32.3%に対し32.3%、設備機器の経年化率は計画値6.7%に対し6.6%と見込んでおり、おおむね計画どおりの耐震化と老朽化対策が図られるものと考えている。